

平成27年度事業計画

1 骨子

当推進会議は、平成17年に産学官が一体となり、本県進出の大手企業と地場企業が共に発展する「おおいたLSIクラスター」の形成を目指し設立され、平成20年には「世界の情報を大分へ、大分の技術を世界へ！」を中期スローガンに掲げ、世界市場の中で闘えるクラスターを目指し、研究開発や人材育成、販路開拓・情報提供、会員交流に取り組んできました。

当初は進出大手企業を中心に地場企業がそれに協力する構図の事業活動でした。その後、地場企業の経営者による企画委員会を設置し、地場企業を中心にした事業活動に変わり、それにより自立して行動できる企業が多く育ってきました。その中には技術を磨き、事業を拡大し日本を代表する企業へと成長した地場企業もあり、産学連携や企業連携により新市場へチャレンジする企業も出てきました。

平成27年度は設立から11年目の年となりますが、さらに今後10年を見据えたLSIクラスターの新たな事業展開・方向性として、「幅広い情報の収集」「新たなネットワークの構築」「新分野への活動展開」を重点的に取り組む必要があると考えています。

今年度はこれらを念頭においた事業の実現のために、組織については従来4つの専門部会で活動してきたものを3つの専門部会に再編して運営のスマート化を図り、ネットワークについては特に九州内のクラスターとの連携強化を図り、多様な情報収集・活動を行うことで、クラスターとして効率的・効果的な事業運営に努めます。

これからのLSIクラスターは、この新たな事業展開を基に、大分の企業がより世界での活動力をつけるため、「世界の情報を大分へ、大分の企業を世界へ！」というスローガン掲げて、力強く事業を推進して参ります。

2 専門部会活動方針

グローバルイノベーション部会

世界をリードする新技術の創出に資する有望な研究開発テーマの掘り起こしを進めるとともに、これまでの研究開発の成果や成功事例をアピールする。

半導体関連技術を基に新分野・成長分野への事業展開を目指し、情報提供のためのセミナーを開催し、世界に通用する人材の育成を推進する。

また、半導体基礎講座を引き続き開設し、若手技術者の育成を推進する。

グローバルマーケティング部会

会員企業のグローバルビジネスへの参入を支援する。

世界規模の展示会に出展し会員企業の技術や製品を広くPRするとともに、大手企業と会員企業とのビジネスマッチングを支援する。

グローバルネットワーク部会

世界に通用する経営者づくりのために、トップレベルの情報提供を強化し、ネットワークづくりを推進する。国内外の同業・異業種企業・団体との交流や、産学の交流、技術者同士の交流等を推進する。

3 事業内容

(1) 理事会・専門部会等の開催

「おおいたLSIクラスター」の事業計画等を協議・推進するため、理事会、企画委員会、審査会、専門部会、連絡協議会を開催する。

- ①理事会（年度始め、年度末に開催）
- ②企画委員会（年5回程度開催）
- ③審査会（必要に応じ開催）
- ④専門部会（必要に応じ開催）
- ⑤連絡協議会（必要に応じ開催）

(2) 総会・フォーラムの開催

①総会

「おおいたLSIクラスター」の取組みを、推進会議の会員や県内外に広く周知するために、総会を開催する。

②フォーラム

最新の半導体技術や産業動向等の情報収集の場として、フォーラムを開催する。

特に、世界市場に向けた企業の海外戦略や研究開発等のアライアンスの取組み等について、先進事例を紹介する。

(3) グローバルイノベーション事業の実施

①補助金の交付

県内に雇用を創出することを目的とした半導体関連の研究開発事業及び、産学連携のWGが実施する半導体関連の新技术に関する研究開発・調査研究事業に対して補助金を交付する。国の各種補助事業へのステップアップを視野に入れながらWGのものづくりを支援する。

②進捗評価報告会、成果報告会等

進捗報告会（検討会）、成果報告会等を通じて、研究テーマに対するアドバイスやサポートを充実させ、WG活動の支援を強化するとともに、これまでの研究開発の成果やビジネス化の成功事例をアピールする。

③新分野・成長分野展開

半導体関連技術を基に新分野・成長分野への新事業展開を目指し、情報提供するためにセミナーを開催する。

④テスト技術セミナーの開催

テスト技術のロードマップ(H23年度作成)を活用し、将来を見据えた研究開発テーマの探索、テスト技術情報の提供を行う。

⑤半導体技術者基礎講座

新任技術者等を対象にした半導体基礎講座を継続して実施する。

(4) グローバルマーケティング事業の実施

①海外ビジネス交流

台湾電子設備協会と交流を継続しつつ台湾企業と共同で中国での販路開拓を推進する。マレーシアの工業団地との繋がりができたので交流を進めて行く。さらに次のステップとして他のアジアの国（シンガポール）への可能性も探ってゆく。韓国については忠北テクノパークとの交流は継続しつつ、亀尾中小企業協議会については企業調査を進め交流価値を見極める。

②展示会出展

国内外の世界規模の展示会に出展し、会員企業の技術や製品を広くPRするとともに、研究開発事業の成果物展示等を通じて、「おおいたLSIクラスター」の活動を紹

介する。

③ ビジネスマッチング

国内外の大手企業のニーズ調査を行い、会員企業との技術マッチングを推進することで会員企業の販路開拓を支援する。会員企業の技術力を活かせる異業種分野とのマッチングの可能性も探っていく。

(5) グローバルネットワーク事業の実施

① トップセミナー

経営トップを対象に、半導体業界の最新動向や技術情報、新分野・成長分野への展開を目指し情報を提供するためセミナーを開催するとともに、国内外経営者相互の交流を図る。

② 技術者等交流会

会員企業の技術者同士が交流する場として技術者交流会を開催し、先進技術や技術動向等に関する情報交換を行うとともに技術者間のネットワークを形成する。

技術者以外の参加者も含めた交流会も開催し、会員企業間のネットワークをより強化する。

③ 広域的な交流の推進

他地域クラスターや海外企業経営者などと広域的に交流し、会員企業の多様な技術活用やビジネス拡大、グローバル化等に結びつける。